

被災者が求める ダムによらない治水を語る会



川辺川ダムをメインにすえた河川整備計画が出来ようとしています。

2020年7月の豪雨災害の後、被災者が家の片づけに追われている時に、流水型ダムの話が持ち上がりました。「ダムより復興」という言葉が、各被災地で沸き上がったのは、当然のことです。

このように被災者の思いも聞かずに、「初めにダムありき」という住民無視の治水は許せません。

今回の語る会では、球磨川に沿った各被災地で住民がどのような治水対策を望んでいるのかを明らかにし、ダムによらない治水を求めていきます。

被災された方の「私は、こんな対策をやってほしい」という発言も大歓迎です。

みなさんご参加ください。

中二条里巨 中白市 基十政由

と き) 2022年4月16日(土)午後1時30分～
ところ) 新町会館(老神神社境内：人吉市老神町22)
資料代) 500円

主催：川辺川現地調査実行委員会

【問合せ】 090-2859-5520 ezg02376@nifty.com 本村